

松鵬祭(文化祭)

～ 松高生一同、「文化の秋」を満喫しました ～



10月23日(金)、松高1・2年生を中心に、松鵬祭(文化祭)を「絢爛(けんらん)」のテーマのもと開催しました。

今年の松鵬祭(文化祭)は一般公開を行わず、時間ごとに体育館の入場者数を制限してリモート中継を行ったり、20分おきに換気の時間を設定するなど、様々な新型コロナウイルス感染症予防対策を講じた上で開催しました。そのような状況の中、生徒たちは事前準備の段階から、文化祭実行委員会を中心に一致団結して取り組みました。文化祭当日は、生徒会による「オープニングイベント」で始まり、吹奏楽部の演奏で幕を閉じたステージ部門も生徒たちの熱演で大いに盛り上がりました。

各クラス・文化部が丹精を込めて制作した作品の展示、商業科2年と商業クラブの販売実習「松得(まつとく)」、生徒会企画の生徒有志による「松高ギネス」も大盛況でした。また、松浦市と長崎大学の協力を得ながら実施している、地域の諸課題について調査・研究する「まつナビ」の中間発表も行われ、2年生は12月の本発表に向けて、課題を整理しました。松高生一同、「文化の秋」を満喫し、今年の松鵬祭(文化祭)も大成功に終わりました。

【松鵬祭(文化祭) フォトギャラリー】



【文化祭実行委員長より一言】 ～ 来年は今年よりもっと良い文化祭を作り上げてください ～

今年は、新型コロナウイルスの影響で、松高生だけの文化祭となりました。しかし、生徒の皆さんが笑顔で文化祭を楽しんでいて、すごくよかったですと思います。

来年は、今年よりも少しづついろいろなことができるようになると思うので、1・2年生の皆さんには今年よりもっと良い文化祭を作り上げてほしいと思います。

(坂中綸果さん 2年 田平中学校出身)



共通テスト 100 日前集会 & 就職試験出陣式

～ 3 年生、夢の実現に向けていざ出陣！～



大学入学共通テストまであと 100 日と迫った 10 月 8 日（木）、共通テスト 100 日前集会が開催され、受験を予定している 3 年生 22 名が参加しました。受験生を代表して坂中楓果さん（田平中学校出身）が「日々の目標を明確に定めて計画的な学習を続け、受験生全員で団結して、皆が笑って受験を終えることができるように頑張っていきましょう」と仲間呼びかけました。

10 月 14 日（水）には就職試験出陣式が行われ、採用試験に挑む 3 年生 27 名が参加しました。生徒代表の山田健司さん（志佐中学校出身）は「今まで準備してきたことを最大限に生かし、就職希望者全員が内定をいただき、先生方にいい報告ができるように頑張ります」と決意表明しました。



校内球技大会

～ 爽やかな秋晴れの中、生徒たちは元気いっぱいプレーしました～



10 月 9 日（金）、校内球技大会が開催され、生徒たちは爽やかな秋晴れの中、ソフトボール・バドミントン・卓球の各競技において、元気いっぱいのプレーを披露しました。バドミントン（女子）で優勝した 1 年 1 組の川原芽衣さん（御厨中学校出身）は、「クラスメートと協力して優勝できたことがとても嬉しいです。来年も勝てるように頑張ります」と喜びの言葉を語りました。なお、バドミントン男子は 1 年 3 組、ソフトボールは男子が 3 年 3 組、女子が 1 年 2 組、卓球は男子が 2 年 3 組、女子は 3 年 4 組 A が優勝を果たしました。

11 月のおもな行事

注) ①は 1 年、②は 2 年、③は 3 年

11 月 1 日（日）	開校記念日、③進研マーク模試	11 月 12 日（木）	薬物乱用防止講座
	②進研実力	14 日（土）	③土曜補習
3 日（火）	③大学別オープン模試	15 日（日）	日商簿記検定、ノ一部活動デー
5 日（木）	性教育講演会	18 日（水）	考査時間割発表、職員室入室禁止
6 日（金）	県高校駅伝	19 日（木）	①②③早朝補習中断
7 日（土）	①②③土曜補習	22 日（日）	全商ビジネス文書実務検定試験
8 日（日）	全商珠算・電卓実務検定試験	25 日（水）	第 4 回定期考査（～11/30 3-1 を除く）
	実用英検 2 次		③放課後補習中断
9 日（月）	統一あいさつ運動	27 日（金）	主権者教育
10 日（火）	全校朝会（表彰伝達）	30 日（月）	容儀検査

「松高に思う vol. 6」

面接や共通テストの試練あり 焦りはねのけ 腹くくる秋

秋本番の 10 月。松高生の笑顔が弾ける松鵬祭（文化祭）の準備が進む中、3 年生は来年 4 月からの自らの進路を決めるための試験（試練）を迎えようとしていました。私は、就職試験を目前に控えた生徒たちには、「面接では、企業の方と『言葉と気持ちのキャッチボール』をするつもりで」と話しました。

また、大学入学共通テストを受験する生徒たちには、「論理的な思考と集中を邪魔する『焦り』を乗り越えるために、『腹をくくろう』」と話し、そのための具体的な方法を伝えました。

勝負の時を迎えている松高生を勇気づけることができているのですが。

（校長 小野下和宏）

